

保険を上手に 使うには？



お金や暮らしの知恵を学びましょう！

様々な種類がある「保険」

保険は、万一の場合に自分や家族を守ってくれる、心強い手段です。

生命保険(入院や死亡に備える保険)、損害保険(事故や災害に備える保険)、掛金掛け捨て型(支払った掛金は返ってこない)、貯蓄型(満期時などにお金を受け取ることができる)など、様々な商品が販売されています。

自分の状況に合った保険を 考える

「よく分からないけれど、入っていないと不安だから…」と安易に契約すると、必要性が低い保険に掛金を支払うことになる可能性があります。

契約や保障の内容を理解し、自分の状況に合った保険を選びましょう。

例えば、退職後は、夫婦どちらかが亡くなった場合の遺族年金や預貯金で生活費がカバーできるかを確認し、不足するようであれば生命保険の利用を検討するのも良いでしょう。

保険を選ぶポイントは 「比べる」こと

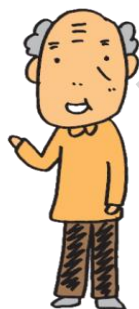
保険を選ぶ時のポイントは「比べる」ことです。複数の保険会社の話を聞く、インターネットで調べてみる、知識のある人に相談してみるなど、情報を集めて比べると、同じような保険でも保険会社によって差があることに気がきます。自分の暮らしにちょうど良い保険を手に入れましょう。

Q & A



Q. どれくらいの保障にすればいいのか分からない。

A. もしもの時に必要な金額(当面の生活費や医療費など)から、補てんできる金額(自分で用意できる金額など)を差し引き、それでも不足する金額を保険で準備する、という考え方があります。



Q. 保険の見直しのしかたは？

A. 結婚、出産、子どもの独立、退職など、ライフステージごとに、必要な保障も変化します。平均的な加入金額にとらわれず、自分と家族の場合はどうか、ライフステージや資産状況等に照らして定期的に見直すとよいでしょう。